

調べものの部屋には、中高生が調べものをするのに役立つ本など約1万冊があります。その中から2か月ごとにテーマを決めて選んだ本を、ウェルカム展示として入口で紹介しています。

※このリストは、展示時点で担当者が選んだものであり、テーマに関する網羅的な資料リストではありません。

## テーマ：遊び

遊びは直接何かの役に立つわけではありませんが、わたしたちが楽しく豊かに生きるために欠かせないものです。今回はそんな「遊び」に関する資料を集めました。

### ▶リストの見方

No.	書名（あれば巻号） 著者名(出版者, 出版年)【調べものの部屋請求記号】	【】の中は、調べものの部屋のどこにあるかを示す請求記号（日本十進分類法を使用）です。
-----	-----------------------------------------	--------------------------------------------

### ▶遊びとはなにか

1	ホモ・ルーデンス（中公文庫） ホイジンガ著, 高橋英夫 訳(中央公論社, 1973) 【209】	「ホモ・ルーデンス」とは遊ぶ人という意味です。著者は、遊びこそが人間の本質であり、祭祀、戦争、法律など一見遊びとは無関係に見える人間の営みも遊びから発達したものだと考えました。日本を含め、世界中の文化に言及しながら展開される論考に、知的好奇心が刺激されます。
2	子どものための哲学対話：人間は遊ぶために生きている! 永井均著, 内田かずひろ 絵（講談社, 1997）【T-104】	人間は何のために生きているのでしょうか。猫のペネトレは、人間は遊ぶために生きていると言います(pp.10-12)。ペネトレにとっての「遊ぶ」とは…？中学生の「ぼく」とペネトレの対話から、さまざまな問いを哲学的に考える本です。

### ▶子どもと遊び

3	世界中の子どもの権利をまもる30の方法 国際子ども権利センター, 甲斐田万智子編, 荒牧重人 監修 (合同出版, 2019) 【369.4】	子どもの権利条約では、子どもの遊ぶ権利を保障していることを知っていますか。これは、遊びが子どもの発達に必要不可欠だと考えられているためです。権利を守るために第一歩として「やってみよう！」(p.147)にぜひ取り組んでみてください。
4	問い合わせはじめる発達心理学：生涯にわたる育ちの科学 坂上裕子, 山口智子, 林創, 中間玲子著（有斐閣, 2014） 【143】	子どもは発達の段階に応じて遊び方が変わっていきます。例えば、あるものを別のものに見立てる力が備わるとごっこ遊びが始まります。子どもたちは友達とのごっこ遊びで設定や役割分担のすり合わせを行い、他者との関わり方を学んでいきます。
5	子どもたち（「写真ものがたり」昭和の暮らし；6） 須藤功著（農山漁村文化協会, 2006）【210.7】	昭和時代の子どもたちの暮らしを豊富な写真と共に紹介しています。遊びの様子には、現代と通じる部分もあれば、違いに驚く部分もあるのではないでしょうか。

### ▶いろいろな遊び

6	伝統ゲーム大事典：子供から大人まであそべる世界の遊戲 高橋浩徳著（朝倉書店, 2020）【790】	「今日は何をして遊ぼうかな？」と悩んだら、この本を開いてみましょう。250種類以上のゲームが体験でき、著者によれば、この本一冊でほぼ一生遊ぶことができるそうです。ゲーム盤やサイコロなどは巻末の図をコピーして作ることができます。
7	なぞなぞ学：起源から世界のなぞなぞ・なぞかけのつくり方まで 稻葉茂勝著, ウノカマキリ 絵, こどもくらぶ編（今人舎, 2016）【807.9】	問い合わせにとんちをきかせて答えるなぞなぞは、世界中で親しまれてきました。本書では、なぞなぞの歴史や各国の文化に根差したなぞなぞが紹介されています。
8	あたらしいみかんのむきかた 岡田好弘 作, 神谷圭介 絵/文（小学館, 2010）【594.9】	遊びのタネは、どこにでも転がっています。冬に旬を迎えるみかんを食べる前に、ちょっと遊んでみませんか。

### ▶遊び場

9	若者のためのまちづくり（岩波ジュニア新書；752） 服部圭郎著（岩波書店, 2013）【518.8】	みなさんの遊び場はどこですか？都市の開発が進んで、昔より若者の居場所が減ってしまったと著者は指摘しています。あなたが楽しく、居心地よく暮らすには、街にどんな場所や仕組みが必要でしょうか。この本をヒントに考えてみましょう。
---	-------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### ▶動物の遊び

10	カラスの教科書（講談社文庫；ま75-1） 松原始著（講談社, 2016）【488.9】	人間だけでなく、動物も遊びます。しかし、わたしたち人間からみると遊んでいるように見える行動でも、動物にとっては別の意味があることもあります。動物の遊びを見分けるのは意外と難しいようです。
----	------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------